

香川大学防犯パトロール隊による「防犯アプリ活用教室」について

教育局少年育成センター

(2) 令和7年度運営方針及び事業

【事業整理①】

広報啓発活動

未就学児の保護者向け「安全・安心なネット利用」講座

情報モラル教育推進事業（出前授業：SETOKU含む）

スマート・メディア事業

学校教育



社会教育

広報啓発活動

情報モラル**啓発**事業 未就学児の保護者向け「安全・安心なネット利用」講座

スマート・メディア事業

・家族でチャレンジ！「スマート・メディア」

・スマート・メディア・キャンペーン

若者の社会参画推進事業 SETOKUによる「インターネットセキュリティ教室」

防犯パトロール隊による「防犯アプリ活用教室」

(地域の健全育成団体と香川大学防犯パトロール隊との連携)

【R7.6.30開催 第1回高松市少年育成センター運営協議会 資料より抜粋】

1 拠り所

(1) 第3期高松市教育振興基本計画における目標

基本目標 III 家庭・地域とともに育む教育力の向上

施策の基本方向 3 青少年の健全育成の推進

● 目標・方向性

青少年の健全育成に多くの市民が関心を寄せ、市民が主体的に健全育成活動に取り組めるよう、地域で子どもを守り育てるとともに、担い手不足に悩む地域の課題を、大学等との連携を強化しながら、解決に向けて支援します。

また、インターネット利用の低年齢化が進み、スマートフォンやSNSの利用におけるトラブルが多発する状況において、子どもの発達段階に応じた情報モラルの育成や非行・犯罪被害防止対策の取組を推進します。

2

1 拠り所

(2) 第3期高松市教育振興基本計画における指標

● 指標

項目	現況値 (令和4年度)	目標値 (令和9年度)	目標値 (令和13年度)
市民活動団体と健全育成団体が連携できた地域数(累計)	—	30地域	42地域
未就学児の保護者向け「安全・安心なネット利用」講座を受講した保護者の延べ人数	32人	1,000人	1,800人

3

2 事業化の背景

【地域の健全育成活動の担い手不足】

- 定年年齢の引き上げ
65歳定年の定着と、70歳までの雇用促進
- 地域のコミュニティに人材が供給されにくくなると予想

【従来の巡視・補導活動の限界】

- 巡視に行っても、子どもを見かけなくなった
 - 決まった曜日、時間での巡視の限界
 - ネット世界への移行？

特定の団体に頼り切らずに、**地域全体**で子どもたちを見守り育てる体制の再構築が急務

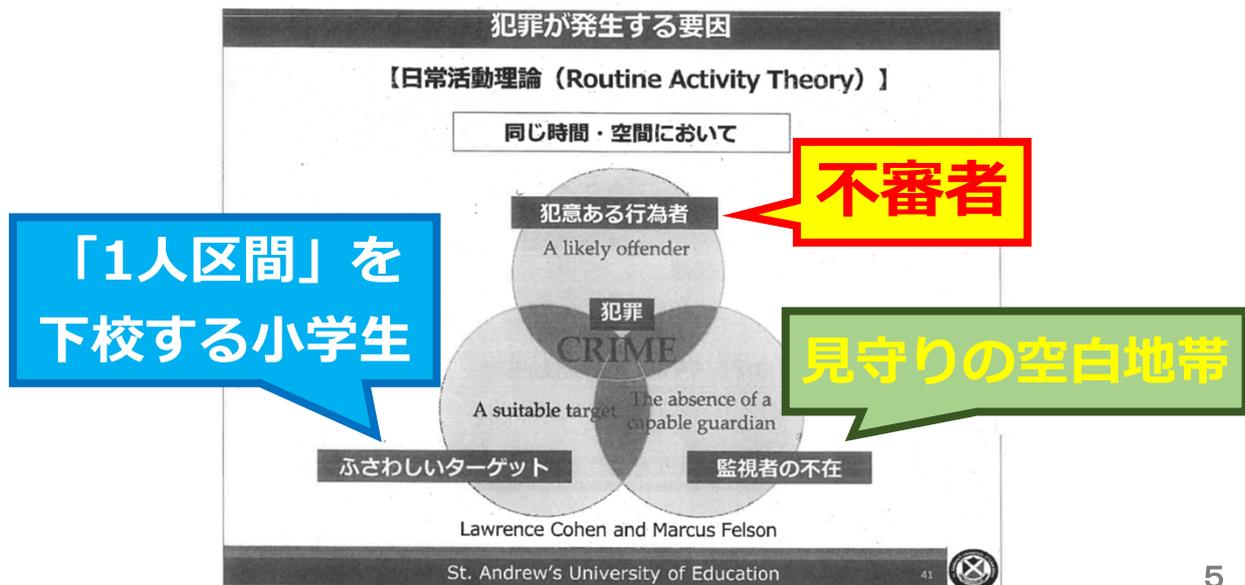


「**ながら見守り**」を多くの**一般市民**の手で

4

2 事業化の背景

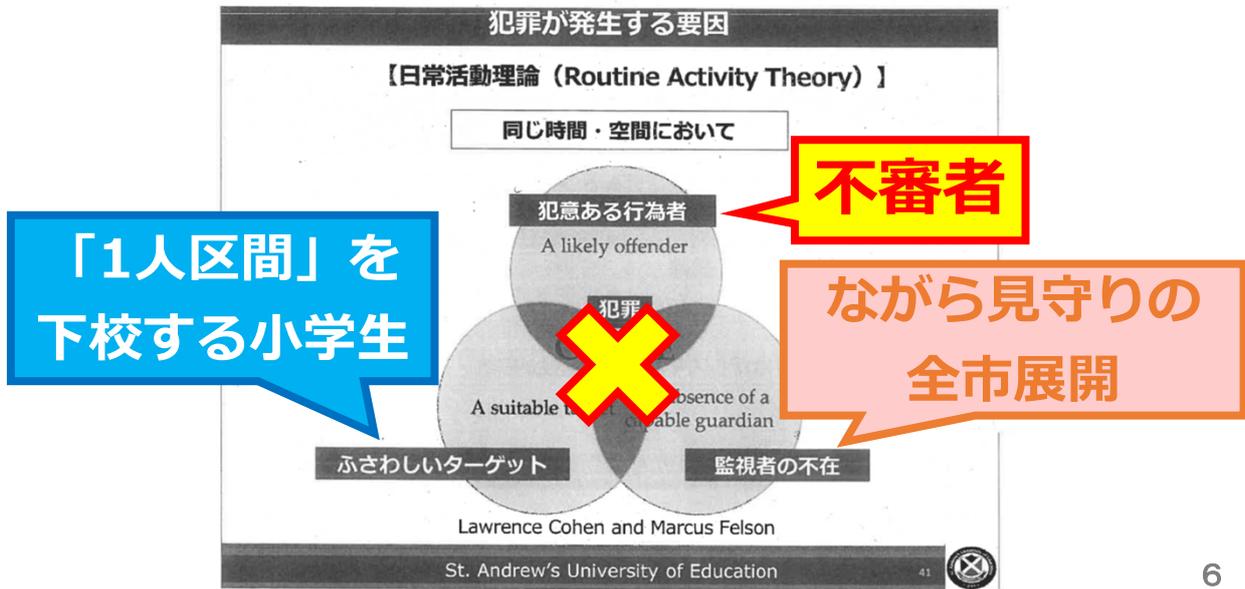
【出典】令和6年度地域の見守り活動充実に向けた研修会
桃山学院教育大学 教授 村上 佳司 氏 資料より抜粋



5

2 事業化の背景

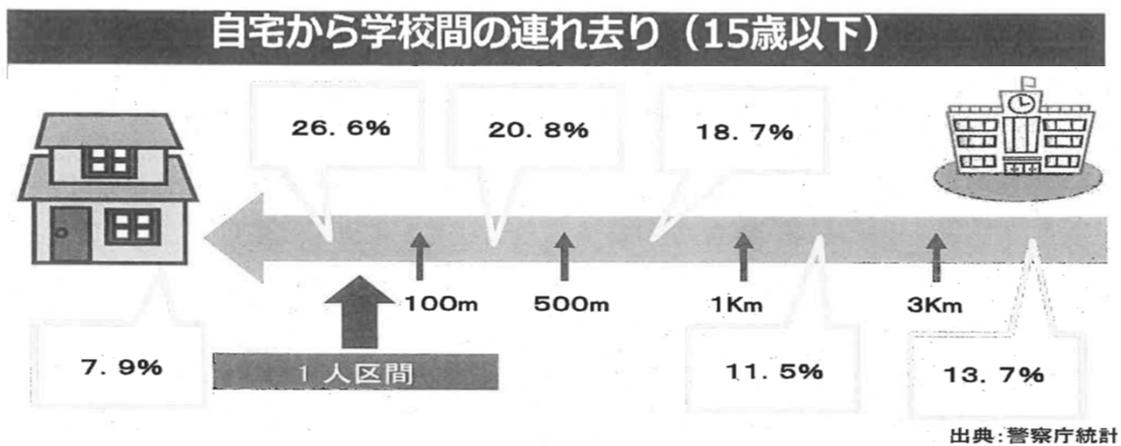
【出典】令和6年度地域の見守り活動充実に向けた研修会
桃山学院教育大学 教授 村上 佳司 氏 資料より抜粋



6

2 事業化の背景

【出典】令和6年度地域の見守り活動充実に向けた研修会
桃山学院教育大学 教授 村上 佳司 氏 資料より抜粋



MYマップ : 危険エリア, 空白エリア, 1人区間, 子ども110番の家など

1人区間の安全確保 : MYマップを保護者と共有, 児童の行動指導, 「見守り体制」の構築

7

3 事業構想

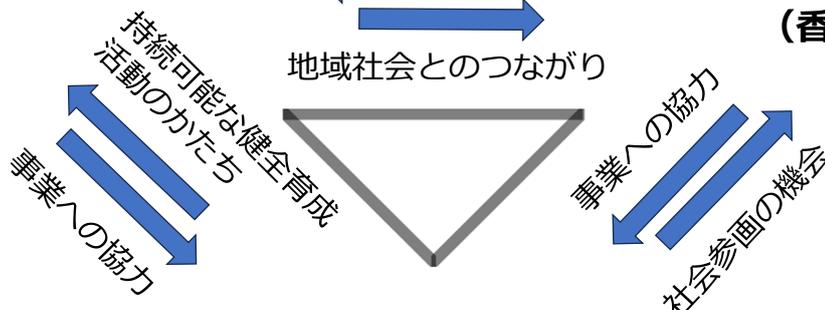
地域の見守り力向上

地域の健全育成団体

防犯知識、アプリ
の使用方法

大学の社会貢献 学生の経験値

香川大学防犯パトロール隊
(香防隊)



高松市少年育成センター

ながら見守りの全市域展開

8

4 事業内容

高松市少年育成センターが

香川大学防犯パトロール隊と地域の健全育成団体をつなぐ

地域の健全育成団体が 香川大学防犯パトロール隊と協働して

- 地域の危険個所、いわゆるホットスポット（入りやすく、見えにくい場所）の選定に生かせる防犯の専門知識や防犯アプリへの登録方法の習得
- 事前にアプリに登録されているホットスポットを、一緒に徒歩や自転車で巡回し、実際にホットスポットを確認
- 地域のホットスポットを実地で確認し、防犯アプリ上の防犯マップに追加

9

5 実施状況

【令和5年度】 事業化へ向けて試験的に実施

3地区（檀紙・二番丁・木太）にて開催

※ **地区・校区青健連のみ 地点登録を参加者で**

【令和6年度】 事業化1年目

2校区（花園・円座）にて開催

※ **コミ協青少年育成部会 地点登録は事前に香防隊で**

【令和7年度】 事業化2年目

1団体（市民会議）

2地区・校区（松島・円座）にて開催

※ **PTA主催行事とコラボ**

10

香川大学防犯パトロール隊による 「防犯アプリ活用教室」について

- 1 防犯パトロール隊が**事前に地域のホットスポット（見えにくい入りやすい防犯上の危険箇所）をアプリに登録**
- 2 防犯パトロール隊が**アプリの登録を補助**
- 3 講話＋アプリでホットスポットを確認しながら、**ウォークラリー形式で数箇所を一緒に回る**

11

防犯アプリ「見守ってミイマイ」



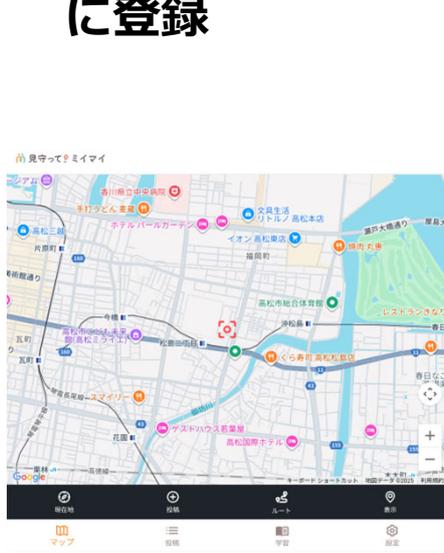
または

 miimai.com



『見守ってミイマイ』は現在、モバイル端末でのみ利用できます。1 2

1 防犯パトロール隊が事前に地域のホットスポット（見えにくい入りやすい防犯上の危険箇所）をアプリに登録



1 3

令和7年7月26日(日)9時半〜12時
 高松第一小学校スマイル応援隊(PTA)と
 香川大学防犯パトロール隊(香防隊)との連携事業



学生(隊長)による講習

令和7年7月26日(日)9時半〜12時
 高松第一小学校スマイル応援隊(PTA)と
 香川大学防犯パトロール隊(香防隊)との連携事業



地域ボランティアと小学生・その保護者が、学生ボランティアから説明を聞く②

地域ボランティアと小学生・その保護者が、学生ボランティアから説明を聞く⑤



令和7年7月26日(日)9時半〜12時
高松第一小学校スマイル応援隊(PTA)と
香川大学防犯パトロール隊(香防隊)との連携事業

16

学生ボランティアと小学生・その保護者が、地域ボランティアから説明を聞く②



令和7年7月26日(日)9時半〜12時
高松第一小学校スマイル応援隊(PTA)と
香川大学防犯パトロール隊(香防隊)との連携事業

17

6 課題と今後の見通し

★アプリの存在を一般市民にどう広げていくか。

➡ 各地区・校区での連携活動に、**PTAや他の見守り活動団体の参加**を呼びかけていく

●登録箇所が既に十分な地区・校区への働きかけ

➡ 各地区・校区でのイベントとして、**防犯アプリを活用したパトロール・ウォーキング**やパトランの開催

▲不審者事案がほとんどない地区・校区への働きかけ

➡ **青色防犯パトロールカーの運用に活用**していただくよう、周知啓発を行う

18

「防犯アプリ活用教室」の実施に向けて

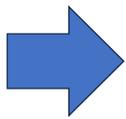
- 1 地区・校区の青健連*から地域へ働きかけ
- 2 青健連会長から育成センターへ申込
- (3 青健連から学校を通じ、保護者へ周知)
- 4 当日の参加 ※地区・校区青少年健全育成連絡協議会

➡ 防犯アプリで作成した防犯マップを基に、
「ながら見守り」の実施を

19

「防犯アプリ活用教室」の実施に向けて

- 1 地域から、地区・校区青健連へ働きかけ
- 2 青健連以外でも申込可能に
- (3 子ども・保護者へ周知が必要な場合のみ)
- 4 防災、交通安全、体験活動など伝える側でも



防犯アプリで作成した防犯マップを基に、
「ながら見守り」の実施を

20

★「防犯アプリ」の有効活用について

県警アプリ「ヨイチポリス」との併用を推奨

「見守ってミイマイ」のルート検索機能と

→「見守り活動レッツ・パトロール」とを併用

巡視の履歴（歩いた軌跡、日時、距離、時間）が残る



組み合わせることで、活動の見える化、動機付けに…

21